物流視覚化ツール仕様書

〇 概要

データベースにある幹線情報を地図上で一括表示、または検索条件に沿って検索することで、幹線の視覚化を行う。

○ プログラミング言語

HTML, Java Script

○ 動作環境

Windows 10

○ 機能要件

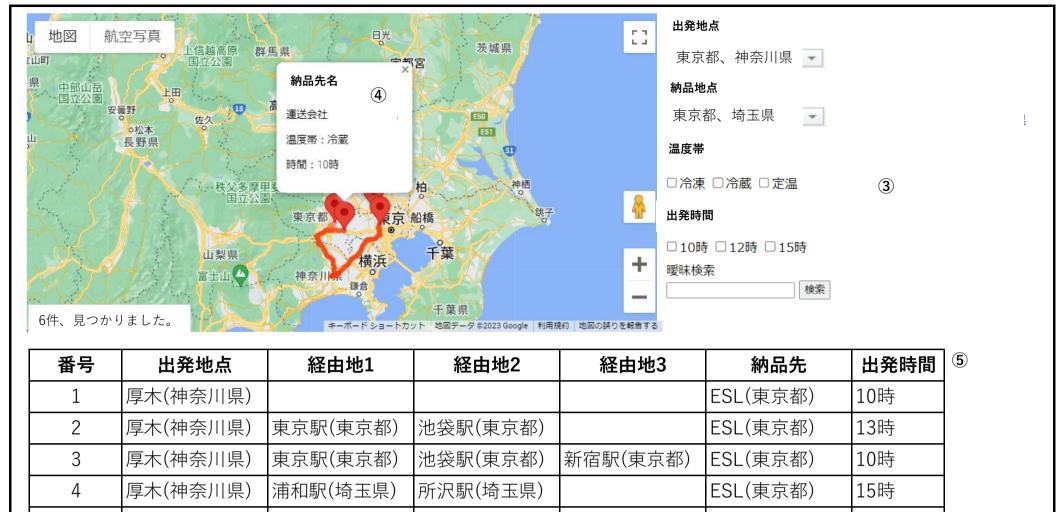
トップ画面



- ① 左上に地図を表示(中央に東京駅を表示)
- ② 右上に検索条件を表示する。(項目は以下の通り。)
 - ・ 出発都道府県(47都道府県)→プルダウン複数選択可
 - ・ 納品都道府県(47都道府県)→プルダウン複数選択可
 - ・ 温度帯(冷凍、冷蔵、常温)
 - ・ 出発時間(10時、13時、15時)→最大5項目入る設定にする。
 - ・ 有料区間(利用する、利用しない)

あいまい検索欄と検索ボタンの作成

検索後の画面



厚木(神奈川県)

厚木(神奈川県)

|15時

13時

- ③ 各条件を押下後、検索すると条件にあったルートをマップに表示。
 - 表示されたルートの数を上に表示する。

ESL(東京都)

ESL(東京都)

- ・ 条件を選択していない項目は全選択として検索する。
- → 何も選択せずに検索を押下するとツールに入っている全てのルートを表示する。
- ・ 納品地点の検索は経由地点も含む。
- ・ あいまい検索に文字を入れて検索すると出発地点または納品先・経由地点に入っている文字と一致するルートを表示する。

東京駅(東京都)

東京駅(東京都)

新宿駅(東京都)

- ・ 出発地点と納品先・経由地点それぞれにマーカーが表示され、出発地点ごとにマーカーとルートの色を変更して表示する。
- → 出発地点と納品先のマーカーは色の違いまたはマーカーの種類で区別できるようにする。

浦和駅(埼玉県)

所沢駅(埼玉県)

- ・ 再度検索ボタンを押下するとルート情報を上書きして表示する。
- ④ 検索後、各マーカーを押下すると情報ウインドウを表示。(項目は以下の通りとする。)
 - 納品先名

5

6

- 運送会社
- · 温度帯
- · 出発時間
- ⑤ 検索時、表示されているルートごとの情報を地図下に表示する。
 - ・ 番号の列を選択すると、該当のルートが協調表示される。

その他

- ・ ルートは最大2,000本表示
- ・ 出発地点は最大で10地点
- → ルートの色は10色